

**PF-UA タンパク質結晶構造解析
ユーザーグループミーティング**

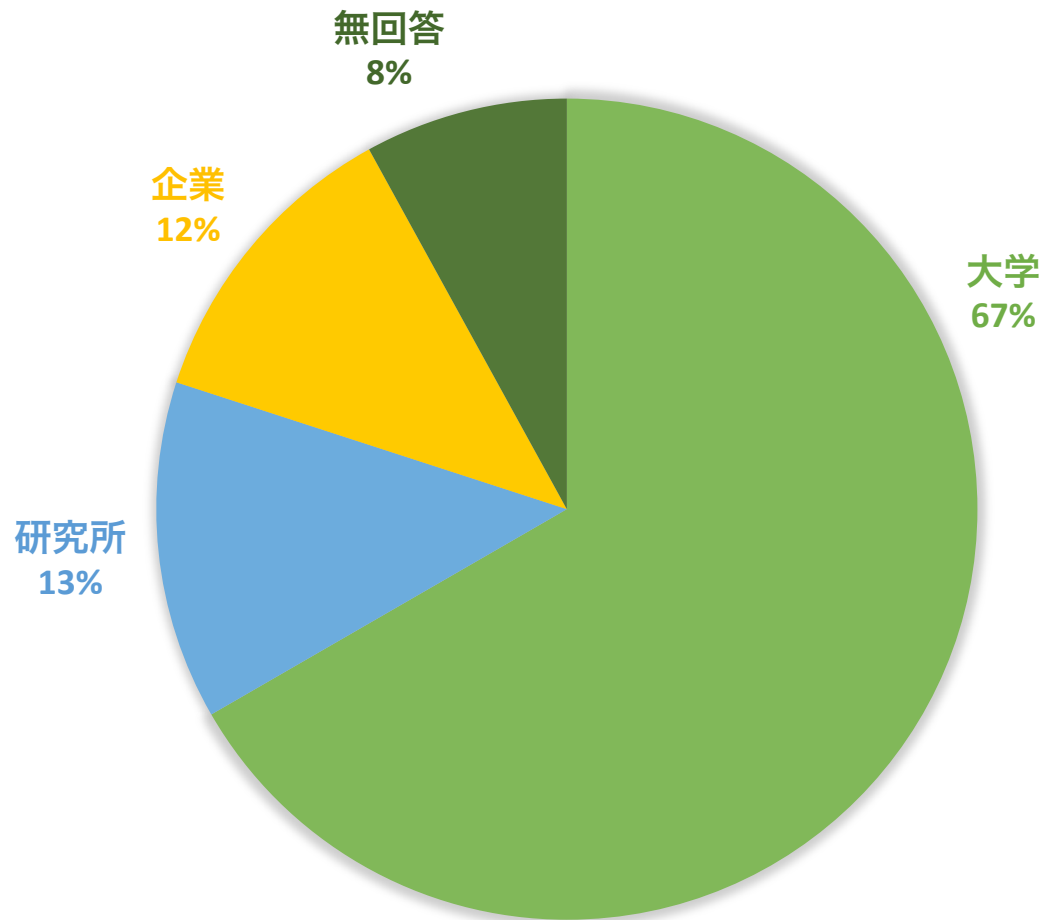
2016年度第1回幹事会アンケート結果のまとめ

アンケートの目的

- ユーザーが希望する研究会・講習会の内容や興味のある内容を把握する
- PFビームラインの運営に関してユーザーの意見や希望を把握する

アンケートへの回答数：75件

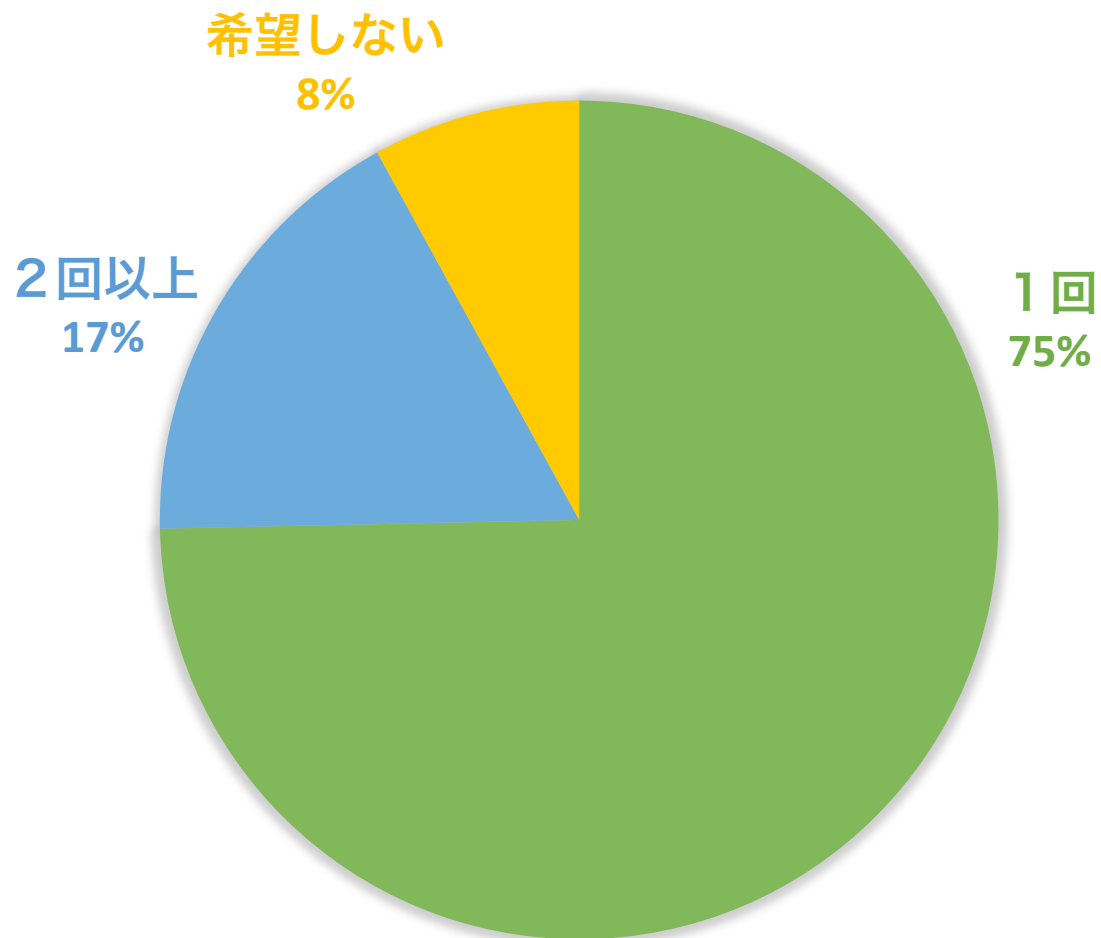
所属機関



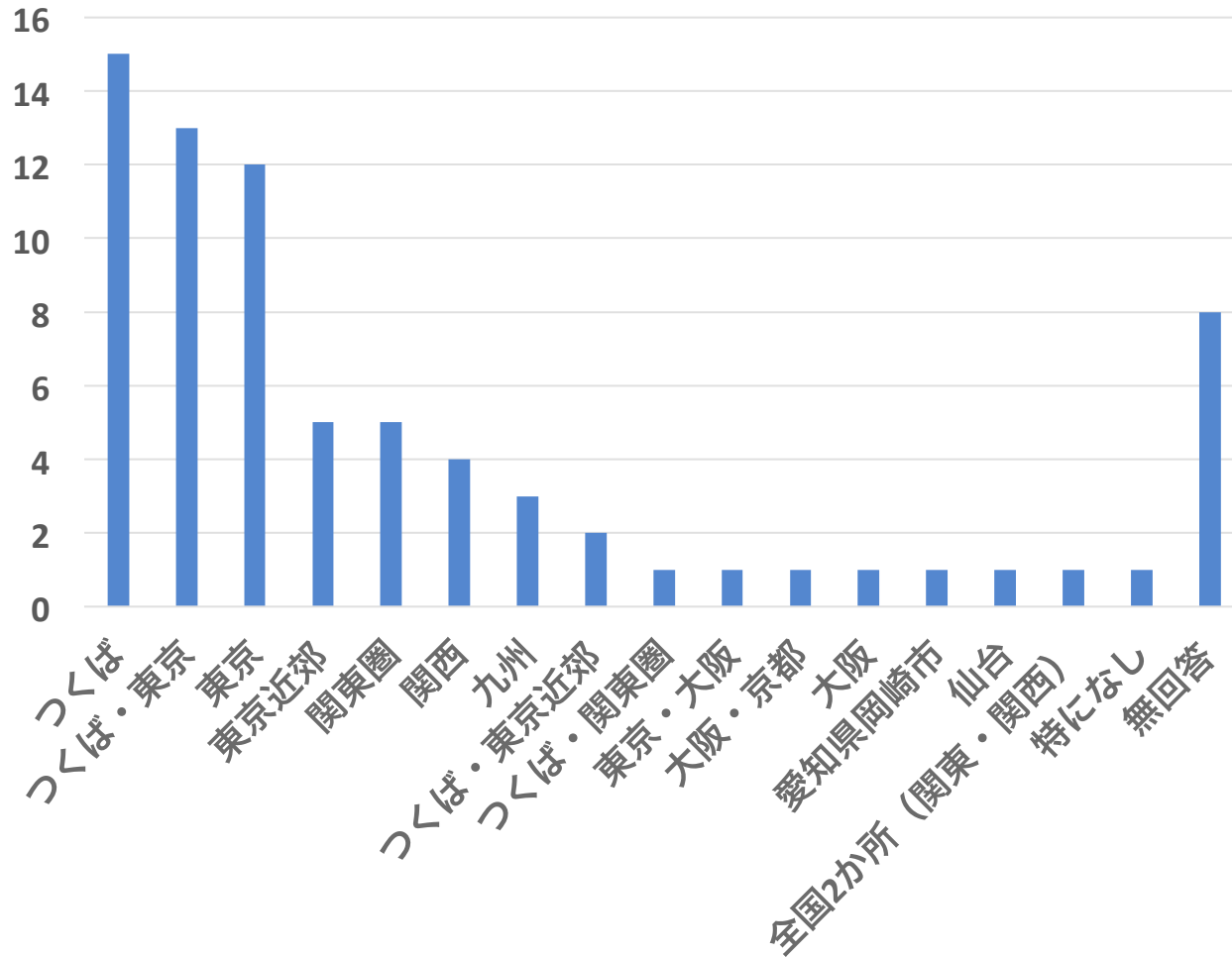
PF研究会・講習会に関するアンケート内容

- (1) 2017年度開催予定の研究会・講習会の希望回数**
- (2) 希望する講習会の開催場所**
- (3) 希望する研究会・講習会の内容**
- (4) その他の意見・要望など**

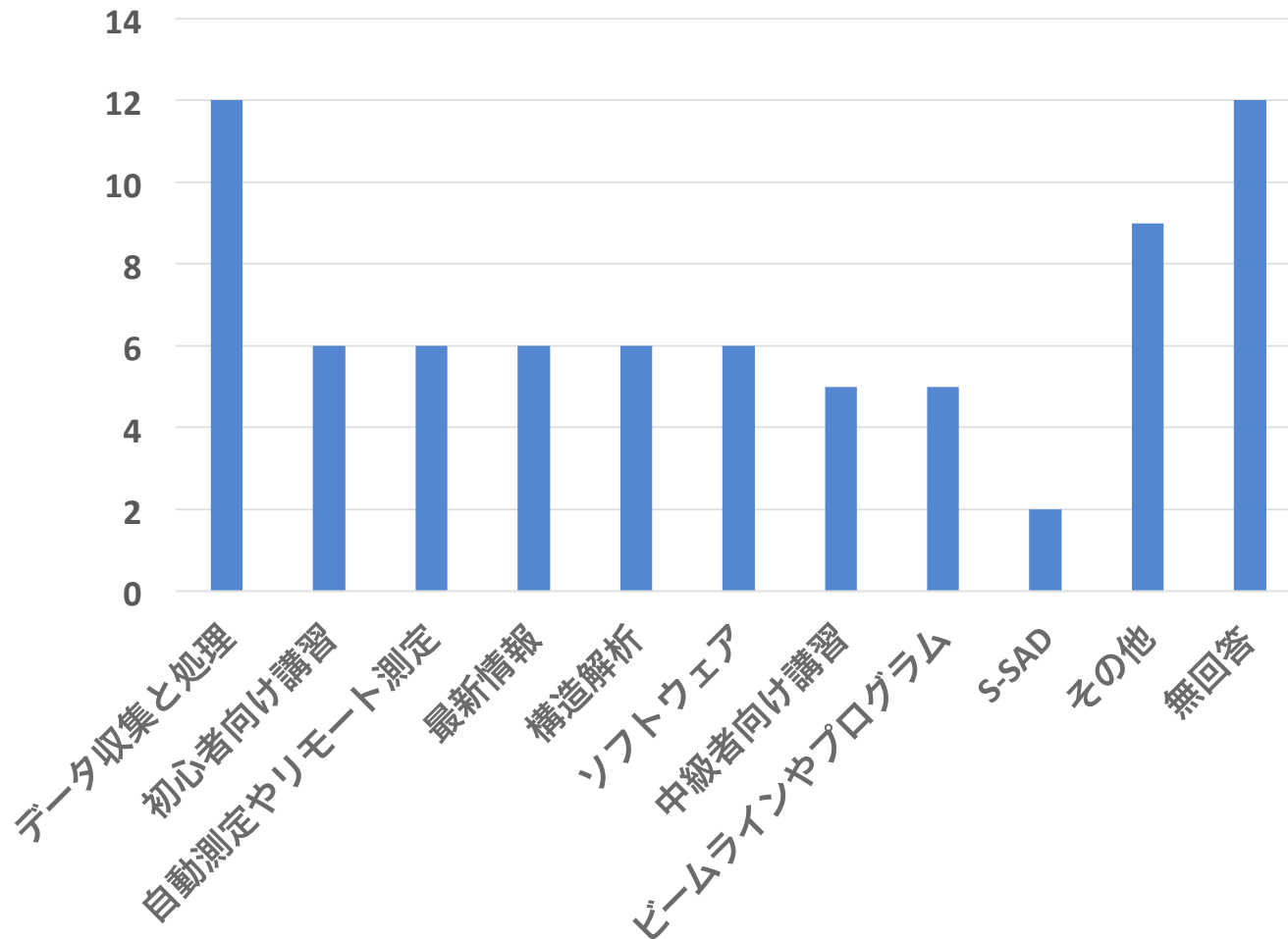
研究会・講習会の希望回数



希望する講習会の開催場所



希望する研究会・講習会の内容

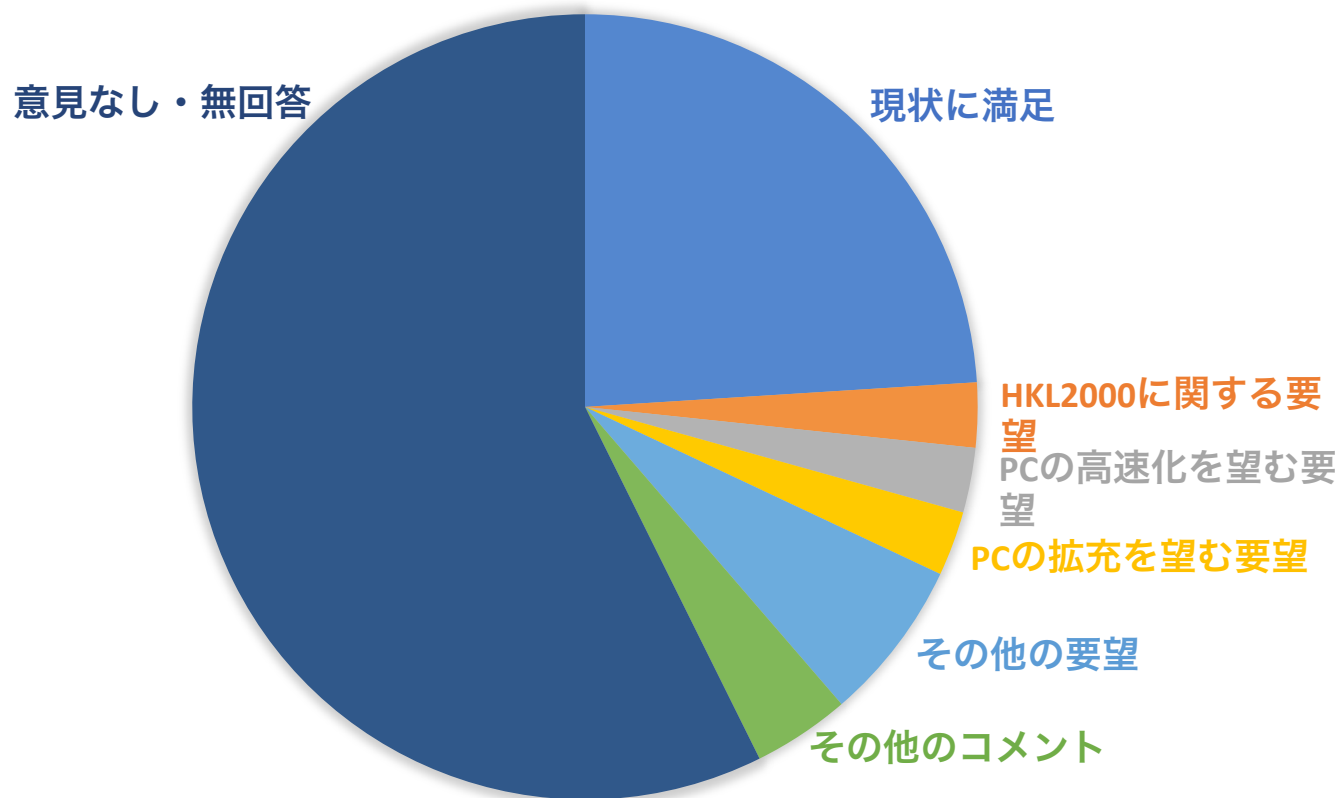


- データの収集と解析を中心に結晶構造解析全般にわたる
- 初心者向け講習と中級者向け講習の双方のニーズ

PFビームライン運営に関するアンケート内容

- (1) ビームラインPCにインストールされているプログラムに関して
- (2) HKL2000ライセンス維持に関して
- (3) 自動化に関して
- (4) ビームタイムの3シフト制に関して
- (5) その他の意見・要望など

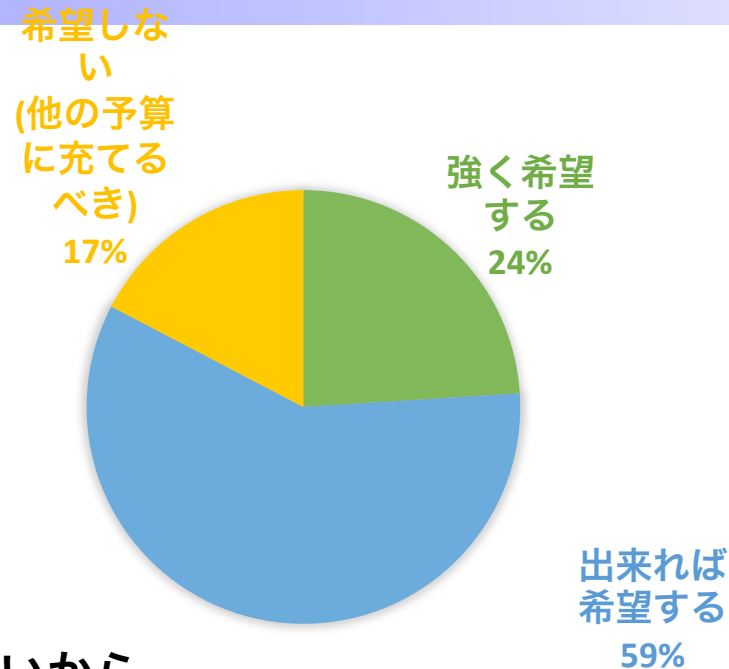
ビームラインPCにインストールされている プログラムに関して



その他の要望の内容

- 使用方法やコツがまとめられていると助かる
- コマンドラインでストラテジーからプロセスまで一貫して行えるとよい
- Pymol (オープンソース版でよい) の導入
- PReMoにてDiffraction scanした後の回折像が確認できない点を改善してほしい

HKL2000ライセンス維持に関して



維持を希望する理由

- 慣れている, 使いやすいから
- 優れているから (指数付けにおいて)
- 回折像を目で直接確かめる
- 教育的観点から

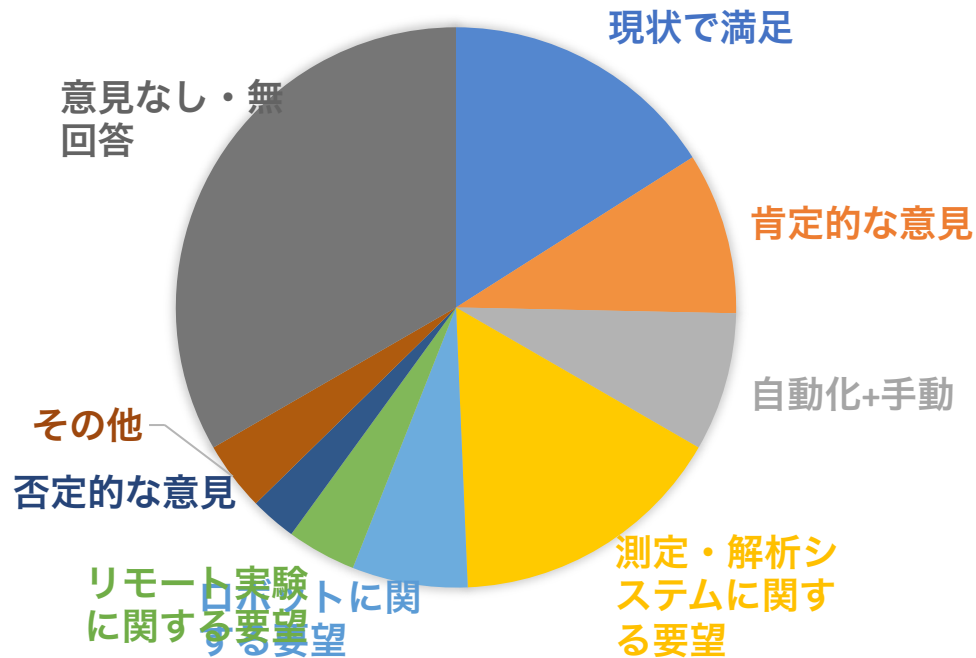
希望しない理由

- XDSで完結するため

HKL2000があるに越したことはないが, 他の予算の内容によってはそちらを優先し, 廃止することもやむを得ないと考えているユーザーが多い。

ただし, 廃止の場合は, 代替ソフトに関する講習会を希望する声がある。

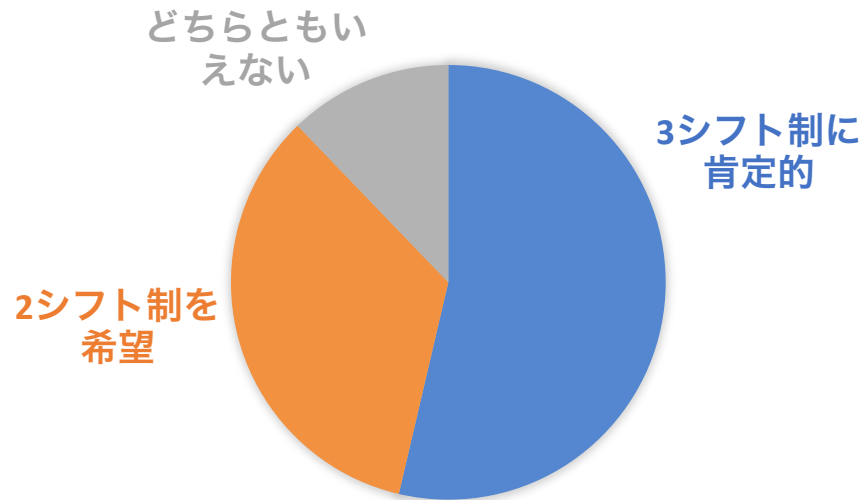
自動化に関して



要望

- マニュアルで結晶をマウントするシステムも維持してほしい
- さらなる自動化の推進・結晶マウントロボットの高速化を希望
- サポート体制の充実
- 効果的にリモート測定をできるよう環境を整備してほしい

ビームタイムの3シフト制に関して



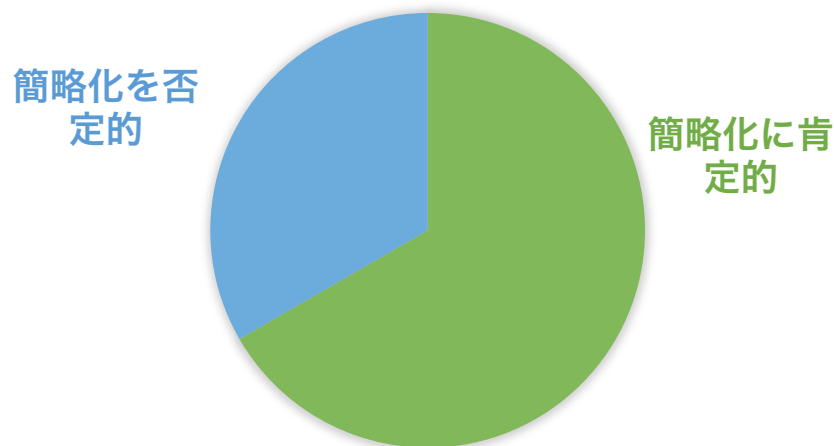
3シフト制の維持を望む理由

- ビームタイムが当たりやすくなるため
- 2シフト制では時間が余ってしまいビームタイムが無駄になってしまうため

2シフト制を望む理由

- 3シフト制で深夜帯に配分されると不便なことが多いため
- ビームラインスタッフの負担が増えるため
- ビームタイムの時間が短く十分なデータを収集することが困難なため

立ち合いの簡略化について



- 3シフト制を維持する場合、多くのユーザーがビームタイム切り替え時のスタッフの立ち合いを簡略化の方が良いと考えている。
- ただし、ビームラインとビームが正常に作動しているということが前提。
- 緊急時には個別に対応してもらいた。

- サポートがあれば安心して測定できるため、ビームタイム切り替え時には常に立ち会ってサポートしてもらいたいとの声もある。